

# 白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046  
山口市本町1-1-25  
白石地域交流センター内  
TEL 083-941-5959  
FAX 083-941-5966



<http://www.y-shiraishi.net/>  
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!

2015年12月1日号 Vol.30



パークロードにて(撮影/矢次哲也)

SL「やまぐち」号臨時運行決定!

12月20日(日) 山口駅にサンタ出現!  
横断幕とサンタでおもてなし!

おもてなし  
作戦決行

12月20日(日)

山口駅 11:09着 ▶ 11:11発

集合時間 10時50分  
集合場所 山口駅トイレ付近  
※駐車場はありません。

来場の皆様へ  
お菓子をプレゼント  
(先着80名様)



SLに向かって手をふろう!

沿線で、散歩中に、お宅から…  
SLにむかって、元気よく、笑顔でふるう!  
きっと、乗客のみなさんも笑顔で楽しんでくれるよ!  
(※安全第一。線路に入らぬようにしてください。)



11時過ぎと17時過ぎに  
白石地区内を通過します

クリスマス号運行日  
12/19(土)・20(日)

## 第29回 白石フェスティバルが開催されました!!

11月15日(日) 好天に恵まれ、約3000人の方にお越しいただき大盛況でした。ご来場ありがとうございました。スタッフの皆さん大変お疲れ様でした。



白石太極拳同好会・扇の会



エーデルワイス・忘れな草



白石小学校エイサー



白石中学校合唱団



なでしこコーラス・高雅コーラス



ハワイアン同好会



アロハハイビスカス



親子タイチークラブ



忍門館



マーゴフラ教室



山口民謡ほたる会



こぶしの会



ふしの岩戸太鼓



ビンゴゲーム



白石フォークダンスクラブ



ずっこけ仲良しクラブ



つるの会



フィナーレ 餅まき

当日の写真を白石地域交流センターロビーに掲示していますどうぞ自由にお持ち帰りください。



# 平成27年度 やまぐち車座トーク21 in しらいし



11月6日(金)白石地域交流センターにおいて山口市長渡辺純忠氏をお迎えして、市長と市民の皆様や地域づくり協議会の役員が気軽に語り合う会「やまぐち車座トーク21 in しらいし」が開催されました。渡辺市長の市政報告に続き、テーマ毎に意見交換がなされました。以下、その内容(摘要)です。

## テーマⅠ 商店街の活性化について

### ① 空き店舗対策 / 議題説明者：森 理恵(白石地区子ども会育成会会長)

白石の商店街は、空き店舗が増加し10年前に比べ通行量は半減、活気も失われているように感じます。第1期中心市街地活性化基本計画に於いての空き店舗対策では、何をを行い、どのような成果があったか、今後どのような施策を行なうのか、また、10年後の中心市街地(中心商店街)の姿をどのように思い描かれているのかお尋ねします。



議事進行役：濱西 里香氏  
地域づくり計画策定委員会  
副委員長

**【市長見解】**東西にどうもんパーク・マルシェ中市という2つの核をつくり、それに十字に交わる駅通りも活性化し賑やかな商店街をつくろうと整備を進めている。空き店舗への出店計画はタウンマネージャーに依頼し、補助金制度を設け、限度額を段階的に上げて制度の拡充も行ってきた結果、空き店舗への出店は第1期計画では29店舗、25年度は10店舗、26年度は7店舗あった。山口市の顔である中心商店街は守り活性化していく。将来の展望としては、中心商店街に居住環境をつくり白石地区の定住者を増加させ生活に必要なものを商店街で調達できるようにする。特色のある商品の取り扱い、さらには文化や医療等色々な機能を盛り込み他地区や観光客も集客できる魅力のある街にしたい。



森 理恵氏

### ② 駐車場の整備 / 議題説明者：森 理恵(白石地区子ども会育成会会長)

商店街に近く利便性の良い駐車場は限られているが、中心市街地の空地を利用するなどして商店街に隣接した駐車場を設けることはできないかお尋ねします。



渡辺 純忠 市長

**【市長見解】**昨年度、中心商店街の11ヵ所の駐車場(共通駐車サービス加盟駐車場)について調査を行った。収容可能台数は約1700台、ピーク時の利用台数は平日(12時頃)50.9%、休日(14時頃)37.8%であり、数字上では接続路が整備されれば現状で十分ではないかと思うが、整備が難しい場合には接続のよい場所の開発も検討課題とさせていただく。来年度頃より行われる黄金町での再開発事業で利便性がよい駐車場が確保されることを期待している。また、中心市街地内の7路線についての整備もされるので駐車場の接続性もよくなると思われる。駐車場に行くまでのアクセスは、駐車場の配置、道路の拡幅を住環境の整備と併せて検討することを考えている。

## テーマⅡ 安全安心について

### ① 空き家(倒壊危険家屋)対策 / 議題説明者：田中 真樹(白石中学校PTA会長)

白石地区においても空き家が目立ってきており、先の台風15号では瓦の落下、ガラス戸が歩道に倒れるなどの事象があった。また、地震による建物自体の倒壊、不審者等の侵入や火災のおそれなどがあり喫緊の課題であると考え。空き家対策特別措置法が施行されたいま、どのように空き家対策を行い、安全と安心を確保しようとするのかお尋ねします。



田中 真樹氏

**【市長見解】**特別措置法ができたが、私有物は個人財産として守られており執行するのは難しい面がある。法的な措置が可能なものは「周辺の生活環境に著しい悪影響を及ぼす恐れがある場合」となっているが、明確な基準を示すよう国に依頼している。指導等により解決済となっているものもある。危険家屋にならないよう空き家活用を進めるため、空き家の調査を開始し来年度は空き家対策の対応計画を作る予定である。

### ② 狭隘道路の拡幅 / 議題説明者：小野 俊雄(白石小学校PTA会長)

住民アンケートの結果、児童生徒の通学時の安全や交通安全対策の充実を求める声が多く見られた。通学時には、狭い通学路を通勤車両が通り抜けるところもあり、その安全確保は喫緊の課題であると考え。市の住宅市街地整備事業では、白石中心部の限られた範囲の狭隘な道路を対象としているが、白石地区全体を対象に通学路の安全確保について御尽力をお願いします。



小野 俊雄氏

**【都市整備部理事】** 現在、中心市街地活性化基本計画区域エリア内において狭隘道路の対策を練っている。住居も建て込んでおり道路の拡幅については物理的に難しいが、山口市通学路交通安全プログラムを策定し、通学路の合同点検会の開催、反射鏡等の設置、歩車共存道路（道路に高低差や屈曲をつけ自動車の速度を抑制する道路）の整備等、通学路の安全対策を行っており継続していく。

**【市長】** ゾーン30の区域を広げられるか検討する。歩車共存道路等、警察・道路管理者・国・県一緒に協議していく。

## 自由意見

**武谷 弘毅（白石地区社会福祉協議会会長）**

放課後児童クラブ「なかよし学級」では、支援を必要とする児童が多いため、必要時に適宜、専門指導員の指導が受けられるようにしていただきたい。

**【地域振興部長】** 職員の訪問指導については、指導員の確保に苦慮しており、処遇の改善等配慮しながら大学生の登録制度等行い（50名）運営面で配慮していきたい。

**【市長】** 緊急対応については、持ち帰って担当局等・教育委員会と合わせて検討する。



武谷 弘毅 氏



今出 紀子 氏

**今出 紀子（白石地区民生・児童委員協議会会長）**

第2学級は教室の構造上先生方の目が届きにくく不便である。ロッカーが少なく鞆を床に置くと遊ぶ場所がなくなる。遊具も無いため、子どもたちの声等で周辺の民家に迷惑をかけているが、鉄棒や上り棒でもあれば子供たちのエネルギーの発散場所になると思われる。検討をお願いしたい。

**【市長見解】** 出来ることがあれば検討する。子どものことであり近隣の方にはご協力もお願いしたいところではあるが工夫し対応していきたい。



井原 和夫 氏

**井原 和夫（白石地区老人クラブ連合会会長）**

市内には100の老人クラブがあるが白石には1つしかない。白石から老人クラブを無くさないために良い方法はないか。

**【市長見解】** 健康都市宣言をしたばかりでもあるので、各地域の良い事例を紹介するなど啓発して応援させていただく。



**小野 俊雄（白石小学校PTA会長）**

小学校の施設の整備について、昨年度に引き続いてのお願いであるが図工室が未整備であり音楽室の防音設備も整っていない。また、ゆとり教室が無く授業に支障をきたす場合があるため対策をお願いしたい。

**【市長見解】** 一教室ある余裕教室を図工室に改修することを検討している。音楽室については防音整備は可能と思われるので教育委員会と協議したい。

## SL「やまぐち」号おもてなし作戦決行♪

11月1日（日）、小春日和のなか、今回はSLやまぐち号をお迎えする前後に、山口駅の待合スペースで「かすみ会」と「ほたる会」の皆さんに日本舞踊を披露していただきました。たいへん多くの方にお越しいただき、山口駅は人でいっぱいになりました。お集まりいただいた皆さんありがとうございました。

※音響のアクシデントで演舞者の皆さん、お集まりいただいた方々にご迷惑をおかけしましたこととお詫びいたしますとともに、ご協力に感謝いたします。



いってらっしゃーい



私たちがおもてなししました



お菓子プレゼント



第19回 しょだいやまぐちけんれい なかの ご いち 初代山口県令 中野 梧一 ④ ～数奇な運命～

地租改正と不平士族

明治5年(1872)9月、中野は全国に先がけて「地租改正」事業に着手。同6年(1873)7月にはそのための申請手続きに入り、翌年2月、政府より認可されました。

しかし、当時県内は、九州で起こった「佐賀の乱」の影響で、不穏な空気に包まれていました。萩では、新政府に不満を抱く士族らが、前参議・前原一誠を擁して立ち上がろうとする気配を見せていたのです。

また、各地には、明治3年(1870)に起きた諸隊の反乱、「脱隊騒動」に参加した、旧脱隊兵たちも大勢いました。

中野は、彼らを佐賀の乱に呼応させないことが第一の課題であるとし、それと同時に地租改正を行い、農民層を安定させ、彼らを味方につけることが重要だと考えていたのです。

その頃、県庁食堂で不平士族への今後の対応について幹部会議が開かれますが、幹部たちの意見はみな消極的でした。

「嗚呼、庁中の人、頼るに足らず一」

中野は、その日の日記にこう記すと、翌日、単身にて萩に乗り込み、前原に面会。説得にあたるのでした。

悲しい結末

明治7年(1874)4月9日。中野は東京へ出張。木戸孝允の元を訪ね、前原と会談することを要請します。そして、その夜、彼の元に一通の電報が届きました。それは妻・せきが難産のため死去したという知らせでした。

「其夜山口より電報を得る。曰、おせき死去之報なり。愕然食味を不知」

その後、山口へ帰着した彼は、深い悲しみの中、引き続き県政に尽くしますが、心身ともに疲れたのでしょうか。やがて辞職を決意します。

こうして同年12月、山口県令を辞任すると大阪へ行き萩出身の藤田伝三郎を頼り、実業界へ転身。コレラの流行を予測し、石炭酸\*の買い占めで巨万の利益を得るなど商才を発揮します。また、大阪商法会議所の創立に参加し、副会長をつとめるまでになりますが、藤田組贖札事件が起こると藤田とともに逮捕されます。

釈放の後、京都・大津間の鉄道開通を指揮。大阪府会議員に当選するなど、精力的に活動を続けます。

しかし、悲劇がやって来ます。明治16年(1883)9月19日。彼は大阪の自宅で、自ら命を絶ったのでした。

突然の出来事に周囲は驚きました。その後、長寿寺(本町)には、彼の死を悼む有志によって遺髪を納めた墓が建てられました。

幕末、維新という時代を足早に駆け抜けた、初代山口県令・中野 梧一。波乱に満ちた41年の生涯でした。

※石炭酸…当時、消毒として使用された。



中野 梧一の墓がある長寿寺(本町)

白石すっきりボディを目指す会



10月24日(土) 杉田寛治氏を講師にお迎えし、ノルディックウォーキングを体験しました。

食推だより その18

減塩レシピ作ってませんか?  
～減塩推進事業～

鮭のキャロットソース焼き

【材料】	(4人分)
鮭	小4切れ(200g)
にんじん	20g
マヨネーズ (カロリーハーフ)	大さじ4
パセリ	4g
酒	小さじ1
A 塩	小さじ1/4
こしょう	少々



【作り方】

- ① 鮭はAで下味を付ける。にんじんはすりおろし、マヨネーズと和える。
- ② 鮭に①のキャロットソースをのせてトースターで8～10分焼き、器に盛り付け、パセリを添える。

☆まめ知識☆ カロリー96kcal 食塩0.6g(1人分)